

資 料 編

資料 1 住民アンケート結果

1 調査対象及び回答状況

○調査対象

65歳以上の高齢者 1,500人（抽出）
うち回答者数 877人（回答率58.5%）
 （9月29日到着分まで）

アンケート発送及び回答状況

内訳	区分	発送者数及び割合	回答者数及び回答率
(1) 男女別	男	590人(39%)	328人(55.6%)
	女	910人(61%)	525人(57.7%)
			未記入 24人
(2) 年齢別	65～69	347人(23%)	184人(53.0%)
	70～74	384人(26%)	251人(65.4%)
	75～79	337人(23%)	186人(55.2%)
	80～	432人(29%)	242人(56.0%)
			未記入 14人
(3) 地域別	能代	1,172人(78%)	683人(58.3%)
	二ツ井	328人(22%)	182人(55.5%)
			未記入 12人

- 2 調査内容**
- (1) 介護保険サービスの満足度調査
 - (2) 高齢者福祉サービスのニーズ調査
 - (3) 地域支援事業・地域包括支援センターの認知度調査
 - (4) その他、高齢者の生きがい、不安等の意識調査

- 3 調査期間** 平成20年7月29日～8月22日（郵送）

4 アンケート結果の概要

(1) 対象者、回答率等について（問1～問5）

性別、地域ごとの回答率についてそれほど大きな偏りはないが、性別では女性、地域別では能代地域の回答率がわずかに高かった。

年齢階層別では、70～74歳の回答率が65.4%で、他の年齢階層と比較して約10ポイント高く、この年代の関心の高さがうかがわれた。

また、世帯構成では、ひとり暮らし高齢者が極端に少ないため、ひとり暮らしの高齢者にとって、アンケートの記入は難しかったのではないかと考えられる。

要介護を受けている人（申請中含む。）の割合は、15.7%で、出現率に近い割合となっている。

(2) 介護保険サービスの満足度（問6～問10）

介護保険制度全般についての満足度は、「満足している」、「だいたい満足している」を合わせると約60%となり、「不満」、「やや不満」を合わせたものが約16%と比べ、高くなっており、おおむね満足している傾向がうかがわれる。

満足の理由については、「事業者の対応がよい」と「家族の負担が減ったこと」が多く、「気軽にサービスを使えること」も含め、介護保険制度が定着してきていることがうかがわれる。

一方、不満足の理由については、「思ったほど家族の負担が減らないこと」や、「回数の制限がある」、「利用者負担が大きい」といった理由があげられている。

「サービス事業者の対応がよくないこと」を選んだ人は0で、事業者のサービスの質が向上していることがうかがわれる。

介護保険制度で市に期待することとしては、「今のままでいいので利用者負担を増やさないでほしい」が、最も多かった。

さらには、介護保険料と介護サービスについて、「介護施設の整備を抑えても、保険料が安いほうがよい」という意見が36.1%、「今のままでよい」が17.3%で、「保険料が高くなっても施設整備を望む」意見は17.0%にとどまった。

(3) 高齢者福祉サービスのニーズ調査（問11、問12）

高齢者福祉サービス15項目の認知度は、「利用したことがある」及び「知っているが利用したことがない」が「高齢者住宅改修助成事業」、「高齢者住宅整備貸付事業」、「緊急通報装置」、「配食サービス」、「生活管理指導短期宿泊事業」、「家族介護用品支給」で40%を超えている一